

平成 20 年 10 月 29 日

各位

会社名 蛇の目マシン工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 加藤 澄一
 (コード番号 6445 東証第 1 部)
 問合せ先 常務取締役管理本部長 関 建吾
 (TEL 03 - 3277 - 2111)

業績予想並びに配当予想の修正に関するお知らせ

平成 20 年 5 月 19 日の決算発表時に公表いたしました平成 21 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間(平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)及び通期連結(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)業績予想、並びに配当予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正
 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	23,000	600	400	100	0 円 52 銭
今回修正予想 (B)	21,700	230	170	550	2 円 84 銭
増減額 (B - A)	1,300	370	230	650	-
増減率 (%)	5.7	61.7	57.5	-	-
(ご参考) 前年同期実績 (平成 20 年 3 月期中間)	23,116	417	306	355	1 円 83 銭

2. 平成 21 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正
 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	48,000	1,900	1,400	400	2 円 07 銭
今回修正予想 (B)	43,500	1,200	900	100	0 円 52 銭
増減額 (B - A)	4,500	700	500	300	-
増減率 (%)	9.4	36.8	35.7	75.0	-
(ご参考) 前期実績(平成 20 年 3 月期)	47,421	1,312	324	1,207	6 円 23 銭

3. 業績予想の修正理由

平成21年3月期第2四半期累計期間の業績に関しましては、昨年のサブプライム問題の発生以来、世界的な景気の減速による消費者の消費意欲の減退、企業の設備投資抑制等の影響により、売上高、利益共に計画を大幅に下回ることが見込まれるため、業績予想の修正を行うものです。その主な要因は以下のとおりです。

- ・ 家庭用ミシンの販売台数は増加したものの、台数増加の主要因となった新興国向けの販売拡大は低価格機種の高かったため、平均単価としては低下してしまったこと、
産業界全体の設備投資抑制の動き等により、産業機器事業の拡大が計画を下回ったこと等により、売上高は計画比減収で推移いたしました。
- ・ 原材料価格の上昇に対し、遅れていた価格転嫁を進めましたが、当期に入り、更に一段と部品価格が上昇したこと、生産の主力工場のある台湾通貨の上昇等により、想定していた原材料価格の価格転嫁分以上に原価が上昇いたしました。
- ・ 米国金融危機を背景とした株式市場の世界的急落の影響により、当社所有の投資有価証券の減損処理を実施したことから、特別損失が発生いたしました。

通期に関しては、世界的な不況の長期化が危惧される状況下で、販売の拡大に過大な期待を寄せることなく、確実な効果の期待できる経費の徹底した削減を行い、利益の確保を図りますが、当第2四半期累計期間での下方修正を勘案し上記のとおり修正いたします。

4. 配当予想の修正

(1) 配当予想修正の理由

当期末の配当につきましては未定としておりましたが、今回の通期見込みの下方修正を踏まえ、甚だ遺憾ながら無配と修正させていただきます。

(2) 修正の内容

基準日	1株当たりの配当金	
	期末	年間
前回発表予想(平成20年7月29日)	未定	未定
今回修正予想	0円00銭	0円00銭
(ご参考)前期実績(平成20年3月期)	0円00銭	0円00銭

以上